2024.9.13

FD 研修会(学習成果アセスメントの変更点と PROG テストの紹介)報告

日 時:2024年7月23日(火)14:50~15:50 講 師:ビジネス実務学科 藤元 宏一教授

場 所: H207 教室

題 名:学習成果アセスメントの変更点と PROG テストの紹介

参加者:教職員名(うち事務職員人含む)

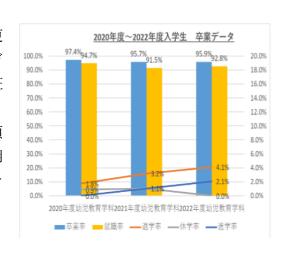
(内容)

1.目的

学習成果のアセスメントについて、以前示した内容との変更点について説明した。また今年度ビジネス 実務学科1年に対して行っている PROG テストについて、内容を紹介した。

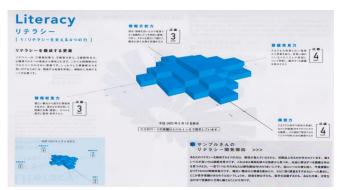
2.学習成果アセスメントの変更点

学習成果アセスメントについて、以前示していた処理方法を変更した内容について説明した。従来は、個々の項目について、それぞれ検証を行うようにしていたが、それを複数の項目をまとめて検証するように変更した。具体的には、卒業データについて、卒業率、就職率、進学率、退学率などをここに検証するのでは無く、関連項目をまとめてグラフ化などしてアセスメント検証を行うことを説明した。その他の項目や処理状況についても、一覧表に示して現状を報告した



3.PROG テストの紹介

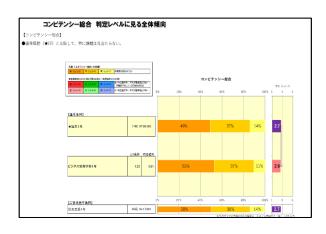
2024 年度から新たにビジネス実務学科 1 年で導入された PROG テストについて、リテラシー (知識を基に問題解決にあたる力) とコンピテンシー (取り巻く環境に対して実践的に対処する力) を測定する試験であり、問題のサンプルも示しながら説明を行った。

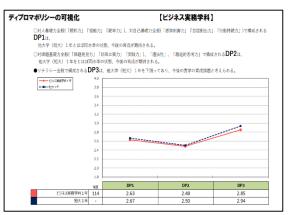




処理結果は、個別に図示化された書類が提供されて、各自の強み弱みと今後の学生生活の中でどのよう

に計画して結果を改善していくかについて、全体に説明されている(7/9 キャリア概論時)ことを報告した。また、他の大学との比較結果やディプロマポリーシーとの関連について可視化した結果についても説明した。





質問では、学科によって求められる力が異なるのではないかなど意見があった。